組込みシステム開発技術研究会 2003 年度事業計画(案)

1.事業計画

組込みシステム開発技術研究会 (CEST) では、2002 年度に引き続き、以下の事業を継続して実施する。

(1)組込みシステム技術者のコミュニティ作りとその運営

組込みシステム技術者のコミュニティを作り、技術者同士での情報交換や技術交流を通じて、相互の技術レベルアップを図る。そのために、次の要領で技術交流会を開催する。

日 時:毎月1回2時間程度(原則として第2火曜日午後6時30分から)

内 容:企業の技術者からシステム開発の現状や問題点に関する話題提供をいただき、 それについて情報交換を行う。

大学等の研究者から最新の技術動向について紹介する。

基盤技術の共同研究・開発に関する打ち合わせを行う。

また、会員のためのメイリングリストや、会員のみアクセス可能なホームページを用意し、 インターネットを通じての技術交流も行う。会員の相互理解を深めるため、各会員の取組事 項や参加の背景などの自己紹介をホームページに掲載する。あわせて、本会の案内のための パンフレットを作成し、本会の紹介及び会員募集のツールとして活用する。

(2)組込みシステム基盤技術の共同研究・開発

第 20 回技術交流会よりはじめた組込みシステム開発のためのデザインパターン作成を 2003 年度についても引き続き行うこととし、作成したデザインパターンのまとめを会員に委託する。またその他の共同研究開発テーマについても引き続き可能性を検討する。

会員企業は自由に共同研究・開発へ参加できることとし、共同研究・開発への参加形態は、 それぞれの企業の実体に合わせ決められるものとする。共同研究・開発への参加形態によっ ては、研究会会費以外の負担をお願いする場合もある。

(3)組込みシステムに関するセミナーやワークショップの企画・開催

会員の技術向上や共同研究・開発の参考とすることを目的として、組込みシステムの開発 技術に関するセミナー及びワークショップを企画・開催する。2003 年度においては、年間に 2回程度のセミナーを開催するとともに、組込みシステム技術に関するサマーワークショップ(SWEST)を共催事業として実施する。セミナーには非会員も参加できるものとするが、 参加費などの面で会員を有利に扱う。

2.活動のスケジュール等

(1)技術交流会

毎月一回、定例会として開催。内容は、 話題提供(各社の事例発表) 共同研究・開発について(自由討論)にわかれる。2003年度の開催日程(予定)話題提供(予定)開催場所(予定)は以下のとおりである。(会合場所として、2ヶ月に1回は豊橋商工会議所または名古屋で行う)

第 46 回	2003年4月8日(火)	服部博行氏 (株)ヴィッツ 大山博司氏 オークマ(株)	豊橋サイエンスコア
第 47 回	2003年5月6日(火)	市川周一氏 豊橋技術科学大学	豊橋商工会議所
第 48 回	2003年6月10日(火)	式田秀男氏 三菱電機メカトロニクスソフトウェア	(株) 豊橋サイエンスコア
第 49 回	2003年7月8日(火)	神谷剛志氏 ヤマハ発動機(株)	名古屋
第 50 回	2003年8月5日(火)	武市義久氏 デンソーテクノ(株)	豊橋サイエンスコア
第 51 回	2003年9月9日(火)	鈴村延保氏 アイシン精機(株)	豊橋商工会議所
第 52 回	2003年10月14日(火)	小坂道彦氏(株)豊橋テクノサイエン	ノス 名古屋
第53回	2003年11月11日(火)	岡島和弘氏(株)パイソフトラブ	豊橋サイエンスコア
第 54 回	2003年12月8日(月)	櫛山秀夫氏 神鋼電機(株)	豊橋サイエンスコア
第 55 回	2004年1月13日(火)	未定	豊橋商工会議所
第 56 回	2004年2月9日(月)	太田和弘氏 新東工業(株)	豊橋サイエンスコア
第 57 回	2004年3月9日(火)	佐野範佳氏 (株)豊田中央研究所	名古屋

参考: 2004 年度総会時までの技術交流会日程は4月13日(火)、5月11日(火)です。

(2)技術セミナー等

技術セミナーは年2回を計画し、前期及び後期各1回の開催を計画する。 勉強会を実施することとする。(時期及びテーマは調整中)

(3)共催事業

組込みシステム技術に関するサマーワークショップに共催予定 2003年7月23日(水)・7月24日(木)

場所:遠鉄ホテル エンパイヤ

(4) 懇親会

会員の交流を図るため懇親会を年2回予定する。(セミナー後の懇親会は別途検討する)

第8回 2003年5月6日(火)

第9回 2004年1月13日(火)